

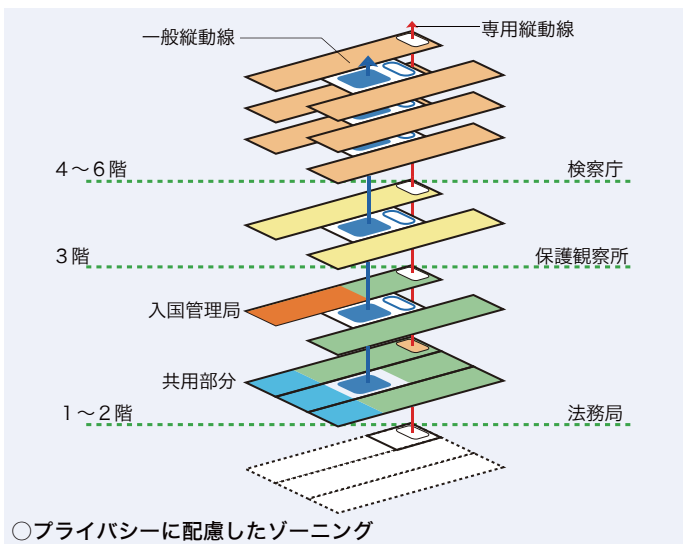
宮崎法務総合庁舎



「工期：平成18年～平成20年（予定）」

利用者、執務者に快適さとプライバシー確保を提供する。

- ・利用者の最も多い法務局登記部門を1階に配置し、利用者の利便性を高めます。
- ・検察庁を最上階に配置し、一般動線と専用動線の動線を明快に分離しプライバシーを確保します。
- ・各階ホールを眺望のよい場所に配置し、快適な待合・休憩スペースを確保します。
- ・H型プランにより外気に面する快適な執務空間を確保します。



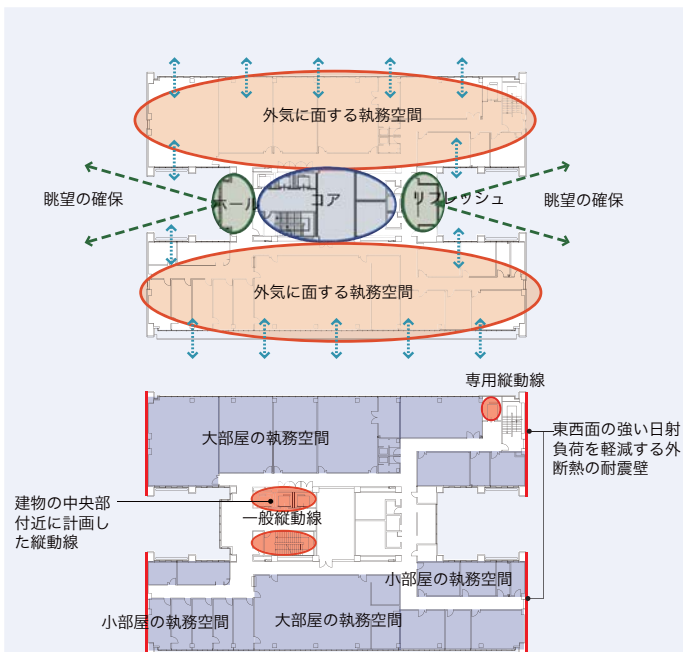
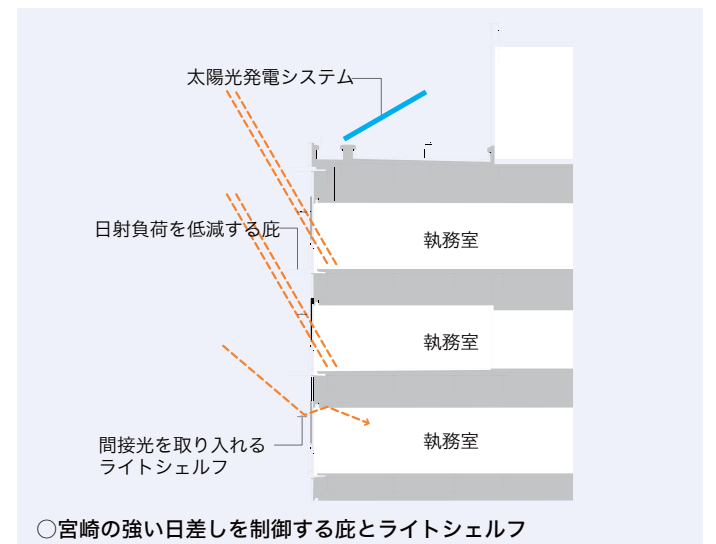
周辺環境との調和を図り庁舎に入り易い施設づくりを行う。

- ・玄関ホールとバス停が相互に見える計画とします。
- ・1階の南側を出来るだけガラス面とすることにより、利用者が入りやすく親しみやすい設えとなります。
- ・計画建物を出来る限り南側に配置し、北側の民家に影響の少ない配置計画とします。また、西側に来庁舎用車両出入口を設け、南側の幹線道路に交通負荷をかけない計画とします。
- ・敷地南西角地にポケットパークを設置することにより信号待ちや休憩の場として利用できます。



庁舎の運用にかかる環境負荷及び光熱費を低減する。

- ・豊富な太陽光を利用した太陽光発電システムを設けます。
- ・雨水利用設備を設け、水資源の有効活用を図るとともに水道代を低減します。
- ・クールピットを設け、空調費の低減を図ります。
- ・外構の仕上げを出来る限り透水性とすることで合流式公共下水処理施設への負荷低減を行います。



- ・大部屋でも小部屋でも自然採光、自然通風がより多く確保可能
- ・センターコアとすることにより職員や来庁舎の移動動線を短縮
- ・眺望のよいホールを設置



- 憩いの場として提供するポケットパーク
- ・周辺住民や来庁舎の憩いの場となります。
- ・交差点での信号待ちの安全なスペースとなります。



【施設概要】

施設名称 宮崎法務総合庁舎
 入居官署 ・宮崎地方検察庁・区検察庁 福岡高等検察庁宮崎支部
 ・宮崎地方法務局
 ・宮崎保護観察所
 ・福岡入国管理局宮崎出張所
 所在地 宮崎県宮崎市別府町49
 規模 庁舎：地上7階、地下1階
 構造 SRC造 一部 S造